

特定非営利活動法人ナントongo・プロジェクト

2016年4月ー2017年3月

活動報告



特定非営利活動法人ナントongo・プロジェクトは、皆様の温かいご協力に支えられ、活動6年目も、多くの方々にウガンダ共和国の魅力を紹介する活動を続けることができました。

・年間活動記録（2016年4月～2017年3月）

販売イベント				ミーティング・手作り会・トレーニング等			
月	日	イベント名	場所	月	日	イベント名	場所
4	～2	春の装い展	ギャラリーK(新越谷)				
4	3	アフリカンフェスティバル	横浜赤レンガ倉庫				
5	4	ドラムストラック	ヒカリエ(渋谷)	5	3	手作り会	スペース杉(立石)
6	12	アフリカンマルシェ	Café Bar ブルーパオバブ	5	10-12	大阪のギャラリー、神戸&のいちZoo訪問	
6	26	ショートトリップ・バザール	横浜中華街	5	20	総会	スペース杉(立石)
7	14-19	巴里祭に寄せたアート展	神楽坂セッションハウス	6	4	手作り会	スペース杉(立石)
8	5-28	アニマルパラダイス展	カフェギャラリーキリン(大阪)	7	16	手作り会	スペース杉(立石)
8	26-27	DIYショー	幕張メッセ				
9	24	すずかけひろば	すみだ女性センター(押上)				
10	3-15	装秋展	ギャラリーK(新越谷)				
11	5,6	ちばZooフェスタ	千葉市動物公園	11	23	ウガンダへ出発	
12	18	クリスマス・カフェ&マルシェ	スペース杉(立石)	12	4	ウガンダから帰国	
12	18	イヤードパーティー	スペース杉(立石)	1	28	手作り会	白い牛(青戸)
2	18	ナントongoカフェ	スペース杉(立石)	2	19	キアフリカ定例会	JICA地球広場
3	5	立石アフリカ	スペース杉(立石)	2	18	手作り会	スペース杉(立石)
3	18	ナントongoカフェ	スペース杉(立石)	3	18	手作り会	スペース杉(立石)
3	13-25	春の装い展	ギャラリーK(新越谷)				

新規参加 (5件)

新規自主開催

ナントongo・カフェ&マルシェ

葛飾区立石の空き家を改装したフリースペース、「スペース杉」では、12月にクリスマス・カフェ&マルシェを自主開催し、2月からは、定例イベントの「月イチ・ナントongo・カフェ&マルシェ」を開始しました。カフェ&マルシェは、ナントongo作品の紹介、販売を行うだけではなく、ナントongo・プロジェクトのメンバーと、外部のご協力者、団体が参加し、各自が料理の腕や、珍しい商品、健康療法の技術等の特色を発揮し、どなたも楽しめる魅力あるイベント作りに努めています。同時開催の手作り会では、ルブゴやキテンゲ（アフリカン・ワックスプリント生地）等を紹介しています。回数を重ねる毎に地域の方々を中心としたお客様に、ナントongo・プロジェクトの活動が浸透しています。



ひよこ豆とチキンキーマカレー



スペース杉



パン、ルイボスティ等の販売

・生産活動

ルブゴ（樹皮布）

ウガンダの言葉ではルブゴ、英語ではバーククロス（barkcloth）と呼ばれる素材は、ムトゥバ（イチジクの一つ）の木の幹の内皮を剥ぎ、なめして布状にしたものです。ルブゴ作りはウガンダで600年の歴史を持ち、ユネスコの「人類の口承及び無形遺産の傑作」として宣言されています。

本年はルブゴの魅力に改めて注目し、素材の特徴を活かし、実用的な新しい雑貨を数多く開発しました。



・販売活動

年間で8件のイベント、5件のギャラリーでの企画展に参加し、自主開催のカフェ&マルシェを3回行いました。千葉市動物公園のギフトショップ等での委託販売も好調で、6年連続で売上を伸ばすことができました。力をいれているルブゴを使用した作品は、売上全体の中で前年度の7%から15%にシェアを伸ばしました。

・ウガンダでの活動

11月23日から12月4日にウガンダを訪問しました。

ナントongo・メンバーの状況

昨年失業していたサラとママ・ジョアンは、AIDS患者保護施設での清掃の仕事に就くことができました。忙しく重労働ということで、サラは手芸トレーニングには参加できませんでした。ママ・ジョアン、クリスティーン、ジョイス、ママ・ジョアンの娘のジャスティンと手芸トレーニングを行いました。

店を取り壊されたオリビアは、店を再建して営業を始めていました。シュールビルの刺繍を貼り付けたアフリカ布バッグを沢山制作して待っていてくれました。



オリビアの新しい店 2016年11月25日

ナントongo・メンバーのトレーニング

2016年11月27日



2016 年度ウガンダの生産者へ支払った金額は制作費と材料費合わせて約 55 千円となりました。前年比の約 1.5 倍です。

ウガンダでルブゴ作品制作

ウガンダの一般の人々は、ルブゴの価値をあまり意識していません。ルブゴは伝統的な宗教行事に使用される以外は、外国人向けの土産物店で見られる位で、特に人気のある素材ではありません。ルブゴ作品で現金収入増加を目的に、ウガンダでもルブゴを取り入れた作品制作の取組を開始しました。



新メンバー、ママ・ティモ



ルブゴ専門店



ルブゴに柿渋でコーティング

バッグの縫製に精通したミシン職人のママ・ティモにルブゴ・バッグ作り専門メンバーとして、活動に加わって貰いました。まだまだ完成品はできませんが、試作品が届いています。次年度以降に販売可能な完成品ができるように試作を繰り返す予定です。

・お願い

ウガンダの女性達は、困難な状況にあっても、逞しく自分の道を切り開いていて、こちらが励まされることが多々あります。支援などと言う事はおこがましく、恥ずかしく思いますが、ナントンゴ・プロジェクトは、日本に基盤があるからこそできる支援を模索しています。ウガンダ人が気付いていないウガンダの魅力を、形のあるものにして、日本の消費者の手元に届けるということがその一つだと考え、今後も価値の高い作品作りを目指してまいります。サポーター会員の皆様、販売にご協力くださる皆様にも、そのような活動を見守っていただき、ご意見やご要望があれば、どうぞお聞かせくださるようお願いいたします。

2017 年度もサポーター会員として、ナントンゴ・プロジェクトを応援していただけますようお願い申し上げます。

下記、銀行口座に会費（一口 1,000 円、法人会員は一口 5,000 円）をお振込みください。

・ゆうちょ銀行

記号 10570 番号 54604251 (トク)ナントンゴ プロジェクト

(銀行からお振込みの際は下記内容をご指定下さい)

店名：〇五八（読み：ゼロハチ）店番：058 預金種目：普通預金 口座番号：5460425

・ジャパネット銀行 店番号 002 すずめ支店 預金種目：普通預金 口座番号：4604950